

2/25 寺門由紀さんワークショップ

緒川小学校5・6年生を対象に、市内在住の芸術家で、常陸大宮大使寺門由紀さんを講師に招き、絵画のワークショップを開催しました。寺門さんからパステルを使った絵の描き方を教わった子供たちは、楽しそうに制作に取り組んでいました。

個人作品のほか、全員で満開の桜の絵を制作し、緒川総合センターに展示しました。

展示会場では、「パステルの淡い感じがステキだった」「子供たちの思いが込められていて素敵な世界が描かれていた」などの多くの感想が寄せられました。



▲描き方をていねいに説明する寺門さん

3/4 「水辺に親しむ野外体験学習」 標語コンクール表彰式

茨城県内水面漁業協同組合連合会が主催する令和3年度「水辺に親しむ野外体験学習」標語コンクール表彰式が大賀小学校で執り行われました。

体験学習を通じ川や湖沼の大切さや適正な利用に関する知識の啓発を行うことにより、内水面漁業の健全な発展に資することを目的としたもので、231点の応募があった中から大賀小学校の生徒6名が受賞されました。



▲受賞した6名と大賀小学校の皆さん

3/8 全国子ども会連合会表彰

公益社団法人全国子ども会連合会より、常陸大宮市子ども会育成連絡協議会会長の粕谷修さんが表彰されました。

粕谷さんは、昭和63年に子ども会活動を開始し、33年の長きにわたり活動されています。平成17年には、子ども会球技大会にティーボールを導入し、その普及に努め、平成25年からは常陸大宮市子ども会育成連絡協議会会長として、積極的に子ども会活動を推進されています。



▲受賞した粕谷 修さん

3/11 「ふるさと文化財の森」に 説明板が設置されました

令和3年3月に、家和楽地区の漆林が「ふるさと文化財の森」に設定されたことを受け、家和楽地内の国道118号沿いの漆林に、文化庁の事業で説明板が設置されました。

「ふるさと文化財の森」とは、文化財建造物を修理し保存・継承するために必要な、すぐれた木材等の資材を提供する森林や栽培地として文化庁に承認されたものです。

これを機に、日本の伝統的建造物や工芸品に無くてはならない良質な漆の産地として、常陸大宮市の人や自然が日本文化の振興に重要な役割を果たしていることを知ってもらえればと思います。



▲設置された説明板

3/12・13

宮城県蔵王町・常陸大宮市スキー交流意見交換会

常陸大宮市スキー連盟では、友好都市である宮城県蔵王町を訪問し、宮城蔵王スキークラブの皆さんと「ウィンタースポーツを通じた市民交流」をテーマとした意見交換会や町内視察を行いました。

以前からスキー連盟のメンバーが蔵王町のスキー場を訪れ、スキー関係者との交流があったことから今回の訪問が実現しました。

交流研修と意見交換会では、蔵王町からも「スキー場を活用した交流を是非進めたい。」など、活発な意見が交わされました。

また、パラオとの交流のきっかけとなった北原尾地区や県立蔵王自然の家、酪農センター、蔵王町総合運動公園などを視察し、今後の交流に生かせる蔵王町の

資源を知ることができ、住民レベルの交流を進めていくための貴重な訪問となりました。



▲スキーを通しての交流

3/16

美しい水土里づくり優良活動表彰式

茨城県が主催する美しい水土里づくり優良活動表彰式が常陸大宮市文化センターで執り行われました。農村地域が有する資源の保守、管理、保全向上を図る優良な活動に取り組む組織を表彰し、その魅力を発信していくことを目的としたもので、市内から塩原地区農地・水保全管理活動組織及び野口平集落が茨城県農林水産部長賞を受賞しました。



▲【多面的機能支払交付金部門】
塩原地区農地・水保全管理活動組織
(前列中央) 代表 久下沼 満男さん
(前列左) 副代表 栗田 寿博さん

◀【中山間地域等直接支払制度部門】
(前列左) 野口平集落 代表 粕谷 正俊さん



3/21

第9回常陸大宮市スナッグゴルフ大会

市教育委員会主催・常陸大宮ライオンズクラブ協賛の「第9回常陸大宮市スナッグゴルフ大会」を静ヒルズカントリークラブで開催しました。競技は低学年の部（17名）、高学年の部（13名）、一般の部（6名）の3つの部門に分かれて行われ、参加者はそれぞれの部で腕前を競いあい、白熱したプレーを披露しました。



《低学年の部 6 ホール》
優勝：岡山 希羽 19 ストローク
準優勝：龍崎 春磨 22 ストローク
第3位：佐久間大聖 23 ストローク



《高学年の部 9 ホール》
優勝：佐久間大魁 24 ストローク
準優勝：坂井 優空 26 ストローク
第3位：小室 拓也 26 ストローク



《一般の部 9 ホール》
優勝：大津 雅之 22 ストローク
準優勝：千葉 真希 23 ストローク
第3位：佐久間貴徳 25 ストローク



3/29

民間自治功労者表彰

長年にわたり、様々な分野において地方自治の振興発展に寄与された方を称える民間自治功労者表彰(主催：茨城県市長会)を、諸澤信子さん(野口平)が受賞されました。

諸澤さんは、平成25年10月から8年間にわたり教育委員として本市の教育振興に貢献し、その間には教育長職務代理者も務められ、特に義務教育適正配置実施計画の推進にあたっては、丁寧な説明により不安を解消し、地域の理解を得られるよう尽力されました。

また、茶道教室講師として20年以上にわたり学校等を訪問され、近年は外国人にも茶道の機会を提供するなど日本文化の伝承にも力を注がれています。さらに地域の女性防火クラブにおいては発足時から中心となって活動され、地域の防災活動にも尽力されました。



▲(左) 諸澤 信子さん